

公益財団法人仙台市産業振興事業団

I. 平成 27 年度事業報告

(総括)

当事業団は、地域産業の創出と支援、産業を支える人材の育成を通じて、地域経済の持続的成長を促進し、地域企業とともに活力ある社会の実現に貢献することを経営方針として掲げ、ニーズに沿った事業を展開しているところである。

平成 27 年度は、これまで実施してきた中小企業の経営基盤強化や競争力向上、産学連携による地域企業の育成、雇用情勢の改善、被災企業の販路の回復・拡大等を推進するとともに、「仙台市起業支援センター “アシ☆スタ”」の取り組みをより加速させるために会員制による起業家のための「アシ☆スタ交流サロン」を平成 27 年 10 月に開設して年度末現在で 274 名の方々に登録いただくなど、地域経済の担い手となる起業家の輩出とその後の事業の成長・発展に向けた支援に積極的に取り組んだ。

具体的には、過去最多であった前年度を超える 1,100 件超の起業相談に応じたほか、起業の準備段階等に応じて必要なノウハウを学ぶ起業家セミナー、成長可能性の高い有望な起業家から事業計画を募集・表彰するビジネスプランコンテスト等を開催した。また、中小企業が自社の現状を見極め、業績や経営の向上等につなげていただくため、経営革新・事業継続計画（BCP）セミナーの開催や専門家の派遣、事業承継への取り組みなどを行った。

また、震災で売上が減少した中小企業等を対象に、販促スキル向上のためのセミナーや地域製品の展示・商談会である「地域産品発掘フェア」を開催し、同フェア内のイベントとして「新東北みやげコンテスト」を開催し、後日入賞商品の販売会を実施するなど、地域産品の販路開拓に向けた支援を行った。

さらには、仙台地域のものづくり企業への製品開発等支援である御用聞き型企業訪問事業や他都市の産業支援機関等との連携による域外への販路拡大による取引促進に向けた取り組みを進めるとともに、仙台地域における産学官等のネットワークをフルに活かし、地域資源等の活用による創業・新事業展開に向けたビジネスプランや優れたビジネスアイデアを有する企業などに対して、イノベーションの推進に向けた取り組みを重点的に行った。

雇用支援事業においては、過年度に引き続き、若年者の職業意識向上と業種選択の視野拡大を目的とした就業体験研修などを行ったほか、中小企業の魅力発信の一助として、無料職業紹介事業および新規事業である中小企業魅力発信事業を実施し、中小企業の人材確保を推進した。

仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクトでは、Wellbeing（＝ウェルビーイング「よく生きる」）分野における事業開発に注力することとした新たな合意のもと、地元/フィンランド企業の連携を促進するとともに、公募型委託事業や研究会、健康福祉ニーズ掘起し事業等により支援環境を提供した。また、平成 27 年 9 月には、この合意に基づく新たな活動を表すため、活動拠点の名称を「研究開発館」から「事業創成国際館」に改めた。

さらに、仙台オウル産業振興協定のもとでは、ゲームアプリ開発を中心とした IT・コンテンツ産業の海外連携を促進した。

(理事会の開催)

(1) 第 21 回理事会 平成 27 年 4 月 1 日(決議の省略)

- ① 重要な職員の選任について
事務局長 今井 建彦

(2) 第 22 回理事会 平成 27 年 5 月 11 日

- ① 平成 26 年度事業報告及び収支決算について
- ② 平成 27 年度事業計画及び予算の変更について
- ③ 評議員会の開催について
- ④ 事業活動報告

(3) 第 23 回理事会 平成 27 年 10 月 19 日(決議の省略)

- ① 評議員会の目的である事項

(4) 第 24 回理事会 平成 27 年 11 月 6 日

- ① 事業活動報告

(5) 第 25 回理事会 平成 27 年 12 月 10 日(決議の省略)

- ① 評議員会の目的である事項

(6) 第 26 回理事会 平成 28 年 2 月 12 日

- ① 平成 28 年度事業計画及び収支予算について
- ② 公益目的事業の変更認定申請について
- ③ 組織変更について
- ④ 評議員会の開催について
- ⑤ 事業活動報告

(7) 第 27 回理事会 平成 28 年 3 月 14 日(決議の省略)

- ① 組織変更について

(評議員会の開催)

(1) 第 11 回評議員会 平成 27 年 5 月 29 日

- ① 平成 26 年度事業報告及び収支決算について
- ② 事業活動報告

(2) 第 12 回評議員会 平成 27 年 10 月 28 日 (決議の省略)

- ① 評議員の選任
高村 誠人
- ② 理事の選任
西山 英作

(3) 第13回評議員会 平成27年12月18日（決議の省略）

① 理事の選任

藤澤 和明

(4) 第14回評議員会 平成28年3月23日

① 事業活動報告

1. 公益目的事業

(1) 中小企業支援事業 (190,777,572円)

仙台市の経済及び産業の活性化に寄与することを目的として、中小企業者や創業希望者が抱える経営及び創業に関する課題等の解決を支援するため、下記の事業を行った。

① 総合相談事業

ア) 窓口相談

専任の相談員を配置し、経営、資金調達、ビジネスプラン作成の助言など、中小企業者等が抱える経営上の諸問題や創業時の課題解決などの相談に応じた。また、「仙台市起業支援センター“アシ☆スタ”」では、創業に関する様々な課題解決に係るサポートを行った。

<窓口相談実績>

相談企業数 (実数)	相談等 延件数	内 訳						
		経営	資金	法律	会社設立	ビジネス プラン	マーケテ ィング	その他
1,261	1,510	346	233	7	35	637	129	123

イ) 出前経営相談

中小企業診断士、ITコーディネーター、MBAなどの有資格者や、マーケティングに関して知識、経験が豊かな者をビジネス開発ディレクターまたはハンズオンコーディネーターとして配置し、直接中小企業等の現場に出向く相談業務を行った。(37社・延べ67回)

ウ) 法律相談

毎月1回、原則第3水曜日に法律相談を実施。事業活動に伴う法律問題に関して、弁護士が問題解決に向けてのアドバイスを行った。(15件)

② 専門家派遣事業

中小企業者や創業予定者等が抱える個別具体的で専門性の高い経営課題に対して、当事業団が登録する各分野の専門家を派遣し、課題解決の支援を行った。

<支援実績>

支援 企業数 (延べ)	派遣 回数 (延べ)	内 訳						
		会社設立	労務	商品 開発	生産 管理	IT	デザイン	その他
22 社	110 回	7 回	7 回	11 回	10 回	22 回	51 回	2 回

<支援企業>

	企業名	支援内容	派遣 回数
1	株式会社ケンオート	海外向け EC サイト構築	5 回
2	LITHOS	雇用契約、労務管理	1 回
3	ケービー・テック株式会社	雇用契約、就業規則、労務管理	3 回
4	杉山 健一	定款作成、登記申請手続き	2 回
5	LOAVE	CI 作成	4 回
6	有限会社趙さんの味	商品パッケージデザイン	3 回
7	エーアイシルク株式会社	CI 作成、web サイト構築、リーフレット作成	10 回
8	餅処エンドー	EC サイト構築	7 回
9	株式会社一ノ蔵	新商品レシピ開発	4 回
10	遠藤 茂	料理の盛り付けと器の選定	1 回
11	ひまわり弁当合同会社	新メニュー開発	7 回
12	新東北化学工業株式会社	生産管理	10 回
13	ライフラボラトリ株式会社	雇用契約、労務管理	3 回
14	一般社団法人 WATALIS	カフェ内外装の設計について	10 回
15	株式会社やまと不動産	web サイト構築、ポスティングチラシ作成	7 回
16	株式会社 BOSCHETTO	CI 作成、web サイト構築	10 回
17	木村 福治	定款作成、登記申請手続き	2 回
18	エボテック株式会社	製品紹介パンフレット作成	10 回
19	岩渕 康民	定款作成、登記申請手続き	3 回
20	佐伯 里花	事業紹介リーフレット作成	3 回
21	株式会社宮戸水産	商品パッケージデザイン	4 回
22	大和田 伸	屋号の商標登録	1 回

③ ハンズオン支援事業

創業や第二創業等で経営革新等を図ろうとする事業者が抱える諸課題に対して、当事業団のスタッフ等で構成された支援チームが課題解決を総合的にバックアップし、着実な開業、経営の早期安定化、事業の安定的な継続に繋がる支援を行った。

<支援実績>

	企業名	事業内容	支援内容
1	カフェ・マル	飲食店（カフェ）	①販促ツールについての助言 ②店舗改善についての助言
2	ひまわり弁当合同会社	弁当・惣菜製造小売	①資金繰りの改善 ②営業戦略策定についての助言 ③販促ツールについての助言

④ 経営革新支援事業

震災による顧客喪失、売上不振にあえぐ中小事業者等の復興を支援するため、集客力の向上や人材育成に寄与するセミナーを開催した。

また、震災後、経営上の災害リスク対策の必要性が急速に高まったことを受け、災害発生時の対応方法を予め定めておく事業継続計画（BCP）の作成講座および策定後の社内訓練等の実践を支援するフォローアップ講座を開催した。

<開催実績>

	講師	講演テーマ	月日	参加者数
1	株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏	緊急時のリスクマネジメント 3日のできる！BCP 作成講座 ～自然災害編～	5/20 6/9 6/24	10名
2	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 青沼 泰彦、大志田 典明 同 ハンズオンコーディネーター 笠間 建、齋藤 高晴	中小企業のためのマーケティング ゼミナール	6/25 7/13 7/27 8/10	延べ 64名
3	コンピテンシーコンサルティング 株式会社 代表取締役社長 浜田 正憲 氏	人材マネジメントセミナー	6/26	32名
4	株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏	BCP フォローアップ講座 運用編	9/8	12名
5		BCP フォローアップ講座 教育編	9/28	8名
6	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 柳沼 芳裕	経営幹部・後継者育成セミナー	10/8 10/15 10/22	8名
7	株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏	BCP 作成講座 パンデミック編	11/17	6名

⑤ 事業承継促進事業

中小企業にとって潜在的かつ重要な経営課題となっている事業承継を促進するため、セミナーの開催や専門家による助言等を行った。

ア) 事業承継セミナー

<開催実績>

	講師	講演テーマ	月日	参加者数
1	林泉堂(株)代表取締役 林 博樹 氏 (有) ジー・エフ・シー代表取締役 佐藤 善友 氏	コラボレーションセミナー「老舗 ×変化=成長! 事業承継がもたら した経営革新の効果とは?」 ※中小企業大学校仙台校と共同主 催	8/20	15名

イ) 事業承継相談会

毎月1回、原則第4木曜日に事業承継相談を実施。事業承継に関する課題について、税理士が解決に向けてのアドバイスを行った。(1件)

⑥ 起業支援事業

創業予定者が抱える個々の経営課題について、窓口や現場で助言を行った。また、講義・実習を通じて段階別・業種業態別に起業ノウハウの提供を行う起業家セミナーや、平成27年10月に新規開設した「アシスタ交流サロン」を拠点とした各種交流イベント開催などを通じ、82件の開業実績を輩出した。(H28年3月31日現在)

開業支援件数推移

24年度	25年度 (1/30 アシスタ開設)	26年度	27年度
19件	30件	62件	82件

(H28.3.31 現在)

ア) 創業相談

創業相談件数 1,113件 (うち女性相談 Day : 245件、週末相談 : 27件、夜間相談 : 12件)

※件数は前掲の「窓口相談」、「出前経営相談」の実績に含む

24年度	25年度 (1/30 アシスタ開設)	26年度	27年度
261件	377件	1,036件	1,113件

イ) 起業家セミナー

創業を予定する方・希望する方を広く対象として、創業に必要な知識・ノウハウ等を準備段階や対象に応じて伝達するセミナーを開催した。(延べ34回)

<開催実績>

	講師	開催テーマ	月日	参加者数
1	ファイン&モチベーションコンサルティング 代表 青木 公司 氏	入門編① 「事例で学ぶ！ 起業に成功する人・しない人～それぞれの特徴～」	6/9	137名
2	株式会社ビジネスバンクグループ 代表取締役 浜口 隆則 氏	入門編② 「ここから始める！ 起業入門講座」	10/22	148名
3	(公財) 仙台市産業振興事業 ビジネス開発ディレクター 波多野 卓司	事業計画編① 「ビジネスプラン作成講座 ～努力を成果に結びつける STEP」	6/25 7/2 7/7 7/9 7/14	27名
4	有限会社まる進 代表取締役 渡辺 進也 氏	事業計画編② 「ビジネスプラン作成講座 ～5日間で学ぶ起業の基礎」	11/5 11/10 11/18 11/26 12/7	18名
5	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 大志田 典明	営業戦略編① 「知恵と工夫で集客できる！ 事例で学ぶ販促作戦講座」	7/29 7/30	25名
6	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 大志田 典明	営業戦略編② 「顧客目線で集客アップ！ 知恵と工夫の販促作戦講座」	12/3 12/4	9名
7	幸かおる税理士事務所／株式会社みゆきビジネス・コンシェルジュ 代表取締役 幸 かおる氏 小野恵子行政書士事務所 代表 小野 恵子 氏 社会保険労務士ふじなが事務所 代表 藤永 弘子 氏	準備・手続き編① 「これだけは押さえない！ 起業にかかる費用と手続き」	9/9 9/11 9/16	50名 47名 33名
8	アイアンドエス税理士法人 代表社員 椎木 秀行 氏 仙台経営法務サポートオフィス 代表 高橋 克明 氏 蜂谷経営労務管理事務所 代表 蜂谷 幸士 氏	準備・手続き編② 「起業の不安をこれで解決！ 起業に必要な費用と手続き」	1/27 2/4 2/9	38名 31名 28名
9	株式会社コロンプスのたまご 代表取締役 コンサルタント 請川 崇之 氏 コンサルタント 城尾 未希子 氏	飲食店開業講座 「開業前に知りたいポイント満載！ここからはじめる飲食店開業講座」	11/12 11/17	32名

10	株式会社ディストーション・ヴィーツ 佐藤 悠 氏 (公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 影山 祥子 氏 クリエイティブプロデューサー 工藤 拓也 氏 合同会社ジェイドキャット 代表社員 細野 哲平 氏	販促力 UP 編① 「実践！開業前に知っておきたい 販促の基礎とテクニック」	10/7 10/16	30 名 27 名
11	E リソースセンター株式会社 経営コンサルタント 井口 裕子 氏	販促力 UP 編② 「実践！手書きで魅せる店頭看板と POP 作成講座」	3/2	37 名
12	株式会社キャラウイット 代表取締役 上岡 実弥子 氏	女性起業講座① 「女性らしさをカタチにする～女性のための起業講座～」	9/25 10/2 10/13	31 名
13	株式会社キャラウイット 代表取締役 上岡 実弥子 氏	女性起業講座② 「ここから 1 歩踏み出すために～女性のための起業講座～」	3/8 3/15 3/22	46 名
14	銀座セカンドライフ株式会社 代表取締役 片桐 実央 氏	シニア起業家セミナー 「リスクを抑えて堅実に！シニアのための起業講座」	11/13	25 名

ウ) 起業家交流イベント

先輩起業家や起業を目指す方同士が情報交換・人的ネットワーク形成を行う交流イベントや、グループディスカッション形式等で起業の実践ノウハウを学び合うミニ講座等を開催した。

(7回)

<開催実績>

	パネリスト・講師	開催テーマ	月日	参加者数
1	Café nijineco 代表 佐々木 まゆみ 氏 株式会社空むすび 代表取締役 杉山 健一 氏	カフェトーク 「先輩起業家に聞く！ 楽しい？ツライ？起業のホンネ」	10/26	50 名
2	BARBER OPUSONE 代表 千田 和明 氏 ネイル&ハンドケア CURE COCOA 代表 高橋 彰子 氏	カフェトーク 「先輩に聞く！ 起業の苦労と心構え-理美容編-」	11/24	20 名

3	株式会社メキメキ 代表取締役 佐藤 裕 氏 取締役副社長 高田 次朗 氏 (公財) 仙台市産業振興事業団 クリエイティブプロデューサー 庄司 みゆき	カフェトーク 「先輩に聞く！起業の苦労と心 構え～デザイン・制作会社編～」	3/10	16名
4	(公財) 仙台市産業振興事業団 ハンズオンコーディネーター 齋藤 高晴	ミニ講座 「3時間で完成！無料ツールで HPを立ち上げる」	12/11	20名
5	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 柳沼 芳裕	ミニ講座 「今さら聞けない！起業者に とってのお金の話」	2/12	36名
6	KOYAGI BAKERY 代表 長谷川 愛 氏 Atelier LOTUS 代表 齋藤 郁衣 氏	つながるチカラ ～女性起業家交流会～	1/28	35名
7	(公財) 仙台市産業振興事業 ビジネス開発ディレクター 波多野 卓司	アシスタ開設2周年記念！ 起業家交流会 「直接聴いてニーズをつかむ！ 目からウロコのマーケティング・インタビュー」	3/4	57名

エ) SENDAI for Startups！ビジネスグランプリ 2016

仙台・宮城での事業化を目指す有望な起業家（既存企業の第二創業も含む）の発掘・支援及び既に事業を開始し、成長段階にある起業家の支援を目的として具体的なビジネスプランの募集、表彰を行うビジネスプランコンテストを開催した。（1回／応募総数 47件）

<受賞者一覧>

	応募者氏名	応募事業のタイトル
大賞	株式会社空むすび 代表取締役 杉山 健一 氏	企業プロモーションから操縦者養成まで ～ドローン空撮の総合会社
優秀賞	株式会社 C - Tech 代表取締役 大野 敏明 氏	被災地から生まれた蓄光技術で目指す 防災・減災社会の実現
優秀賞	公益社団法人 sweet treat 311 代表理事 立花 貴 氏	滞在型学習施設 MORIUMIUS 一雄勝町の廃校を活用した新しい教育事業
女性起業家 特別賞	Cafe nijineco 代表 佐々木 まゆみ 氏	～人と人をつなぐ架け橋を目指して～ ハンドメイド ドーナツカフェ
学生起業家 特別賞	U p p e r s 代表 嶋田 瑞生 氏	靴磨きで大人と真剣勝負！ 大学生が靴磨きで地域を活性化
奨励賞	アミークス株式会社 代表取締役 高橋 真一 氏	若年精神障害者の自立を支援－脳科学・心理学を基礎とした生活訓練事業の運営の展開

奨励賞	エーアイシルク株式会社 代表取締役 岡野 秀生 氏	肌にやさしい導電性繊維—フレキシブルシルク電極と関連商品の製造・販売
奨励賞	株式会社仙台買取館 代表取締役 櫻井 鉄矢 氏	地域の介護福祉を支える中古着物再生事業 ～仙臺アロハ
奨励賞	中村健二ゼミナール B 班 足立 悠希 氏	アンビエント社会における次世代型住宅 セキュリティシステ「B-PEASE」
奨励賞	NPO 法人 日本演劇情動療法協会 代表理事 前田 有作 氏	～認知症の症状改善に貢献～ 全国初【演劇情動療法】の普及・養成事業
奨励賞	悠然宮城～Leisurely Miyagi 代表 荒川 フェニー 瑞鈴 氏	日本の思い出を宝物に～外国人観光客向け着 物着付け写真撮影サービス
オーディ エンス賞	株式会社仙台買取館 代表取締役 櫻井 鉄矢 氏	地域の介護福祉を支える中古着物再生事業 ～仙臺アロハ

⑦ 御用聞き型企业訪問事業

多様化する地域企業のニーズに柔軟に対応するため、大学の教員等が、仙台地域のものづくり中小企業を訪問し、課題設定、目標設定、アドバイス等により技術課題の解決、新商品の開発等を目的とする「御用聞き型企业訪問」と「寺子屋せんだい」を行った。

ア) 御用聞き型企业訪問

ビジネス開発ディレクター等職員が、よりこまめに地域企業を訪問することにより、地域企業のニーズの確認並びに、地域連携フェローによる御用聞き型企业訪問を行い、企業が抱える課題解決に向け、地域連携フェローの研究室への案内・助言等の支援を行った。

また、地域企業の関心が高いテーマや分野について「寺子屋せんだい」、「メカトロニクスセミナー」等を定期的に開催することで、各企業の新たな事業の創出や既存技術の改良を目指すとともに大学と企業技術者の仙台圏域におけるネットワークづくりを構築した。

平成 27 年度は、ものづくり企業向けの相談窓口による幅広い相談対応や、フェローによるセミナーを実施した。

○堀切川 一男 地域連携フェロー

東北大学大学院工学研究科 機械システムデザイン工学専攻 教授（工学博士）
専門分野：トライボロジー（摩擦、摩耗、潤滑などに関する総合科学技術分野）

○鈴木 利夫 地域連携フェロー

東北学院大学工学部 機械知能工学科 教授（工学博士）
専門分野：内燃機関（熱工学の領域から自動車工学等の分野を浅く広く）

○熊谷 正朗 地域連携フェロー

東北学院大学工学部 機械知能工学科 教授 (工学博士)

専門分野：メカトロニクス、ロボット工学

○鈴木 康夫 地域連携フェロー

宮城大学地域連携センター 教授 (工学博士)

専門分野：食品化学工学、知的財産権(知財経営)

○坂手 勇次 地域連携フェロー

東北工業大学 ライフデザイン学部 クリエイティブデザイン学科 教授

専門分野：デザインマーケティング

○齋藤 文良 地域連携アドバイザー

東北大学名誉教授

専門分野：粉砕とメカノケミカル効果利用技術、紛体工学

○大久 長範 地域連携アドバイザー

宮城大学食産業学部 特任教授

専門分野：食品物性、穀類、伝統食品

○青木 秀之 地域連携アドバイザー

東北大学工学研究科 化学工学専攻 教授 (工学博士)

専門分野：化学工学 (流動・伝熱・空調・乾燥等プロセスに関する省エネルギーや問題解決)

<実施状況>

○支援企業数等

支援企業	企業訪問・対応件数 延べ 220 件		
	ビジネスマッチング	産学連携等	フェロー対応
159 社	9 件	12 件	80 件

○「寺子屋せんだい」の開催 9 回

○「メカトロニクスセミナー」の開催 2 回

○その他セミナーの開催 4 回

<寺子屋せんだい開催実績>

回	講師	講演テーマ	月日	参加者数
第94回	仙台高等専門学校地域イノベーションセンター 教授 内海 康雄 氏	東松島市における震災復興に向けたスマートコミュニティ構築について	5/21	17名
第95回	東北学院大学工学部電気情報工学科 教授 嶺岸 茂樹 氏	現場・オフィス・暮らしの電子機器の安全性を保つためのノイズ対策	6/5	16名
第96回	東北大学金属材料研究所先端結晶工学研究部 教授 吉川 彰 氏	未来の安心・安全を守る新しい結晶材料技術	7/3	31名
第97回	東北福祉大学教育学部教育学科 初等教育専攻 教授 畠山 英子 氏	年代別の食生活の変化と製品開発のあり方	9/2	28名
第98回	ヤグチ電子工業株式会社 取締役 CTO 石垣 陽 氏	石巻発！社会を「巻き込む」ものづくり	9/24	29名
第99回	東北工業大学ライフデザイン学部クリエイティブデザイン学科 教授 坂手 勇次 氏、FabLab SENDAI FLAT 大網 拓真 氏	3Dプリンタで拓くものづくりの可能性	10/19	38名
第100回	山形大学大学院理工学研究科有機デバイス工学専攻 教授 城戸 淳二 氏	不可能への挑戦～有機ELと歩んだ20年、切り拓いた新しいものづくりの道	11/20	88名
特別編	三菱化学株式会社 理事 情報電子本OPV事業推進室長 山岡 弘明 氏	薄い、軽い、曲がる！有機薄膜太陽電池の特長と市場展開	1/29	36名
第101回	東北大学大学院工学研究科ナノメカニクス専攻 教授 桑野 博喜 氏	身のまわりのエネルギーを電気エネルギーに換える	2/18	19名

<メカトロニクスセミナー開催実績>

回	講師	講演テーマ	月日	参加者数
第24回	東北学院大学工学部機械知能工学科 教授 熊谷 正朗 氏	トレーラー型ロボットの開発と制御	5/19	20名
第25回	東北学院大学工学部機械知能工学科 教授 熊谷 正朗 氏	3次元CADと3次元加工の基礎 Rev2.0	12/8	21名

<その他セミナー開催実績>

回	講師	講演テーマ	月日	参加者数
産学連携力アップゼミ	東北学院大学工学部機械知能工学科 教授 鈴木 利夫 氏	熱に関する基礎セミナー	9/14	11名
	宮城大学地域連携センター 教授 鈴木 康夫 氏	知財から見た食品開発の 在りよう	10/30	13名
	東北学院大学工学部機械知能工学科 教授 熊谷 正朗 氏	基礎からのメカトロセミ ナー総集編・活用編	11/24	8名
	東北工業大学ライフデザイン学部 クリエイティブデザイン学科 教授 坂手 勇次 氏	デザイン・マーケティング セミナー	12/11	12名

イ) 産学連携専門家派遣

地域企業の個別の技術的課題解決に向け、大学の教員等を派遣して、共同研究の促進や技術指導を行った。(4社4回)

<派遣実績>

専門家	支援内容	派遣回数
宮城学院女子大学食品栄養学科 教授 平本 福子 氏	魚離れの進む若年層世代に向けた商品づくり の支援・アドバイス	1回
宮城学院女子大学 学芸学部 食品栄養学科 丹野 久美子 氏	「華糰」を使用したレシピ開発における支援・ アドバイス	1回
東北大学名誉教授 齋藤 文良 氏	独自の混合/粉碎装置「3D ボールミル」の今後 の展開方法等に関するアドバイス	1回
仙台高等専門学校 名取キャンパス 総合科学系理数科 教授 遠藤 智明 氏	酸化還元反応技術をセンサー技術に取り入れ ることにより、有効期限を延長するためのアド バイス	1回

ウ) 産学官交流大会等 (共催事業等)

他の産業支援機関との共催事業等を通して、地域企業や大学等との交流を深め、産学連携のネットワークの構築を図った。

<開催実績>

名称	主催等	月日	場所	参加者数
産学官連携フェア 2015 みやぎ～研究成果発表・交流の集い～	公益財団法人みやぎ産業振興機構、株式会社インテリジェント・コスモス研究機構、国立研究開発法人科学技術振興機構 JST 復興促進センター、国立研究開発法人産業技術総合研究所東北センター、公益財団法人仙台市産業振興事業団、仙台商工会議所、株式会社テクノプラザみやぎ、東経連ビジネスセンター、公益財団法人東北活性化研究センター、宮城県、東北大学、一般社団法人みやぎ工業会	12/9	仙台国際センター	919 名
第 54 回産学官新春交流大会	一般社団法人みやぎ工業会、一般財団法人青葉工学振興会、公益財団法人仙台市産業振興事業団、公益財団法人東北活性化研究センター、公益財団法人みやぎ産業振興機構、宮城県中小企業団体中央会、株式会社テクノプラザみやぎ、仙台商工会議所、東北大学、みやぎ優れ MONO 発信事業実行委員会	1/22	仙台国際センター	221 名

⑧ 販路拡大支援事業

ア) 販路開拓パワーアップ支援事業

東日本大震災の影響で売上が減少した中小企業等を対象に、営業力・商談力等販促スキル向上のためのノウハウを紹介し、知識の習得を目指す「戦略的販路開拓セミナー」を実施するとともに、セミナーで習得したスキルの実践とブラッシュアップした商品等を紹介し、新たな顧客開拓や業務提携等の促進を目的とした「震災復興！地域産品発掘フェア 2015」を開催した。またフェア内のイベントとして、東北を代表する新しいみやげを産み出すことを目的に「第 2 回 新 東北みやげコンテスト」を開催した。

(i) 戦略的販路開拓セミナー 参加者合計 108 名

<商品編>小計 45 名

講師	講演テーマ	月日	参加者数
株式会社 CDG 代表取締役社長 大平 孝 氏	地域性で売る 買いたい！と思わせる地域産品の条件とは	7/31	22 名
一般社団法人新日本スーパーマーケット協会 プランニングマネージャー 靱山 朋輝 氏	流通視点で売る プロに学ぶ 売り場に応じた商品づくり	8/25	23 名

<営業編>小計 63名

講師	講演テーマ	月日	参加者数
株式会社リアライズ 質問型コンサルタント 安井 匠 氏	質問型で売る 『3つの言葉』で売上をアップさせる方法	9/29	34名
日本営業ツール研究所 所長 吉見 範一 氏	ツールで売る 商談をスムーズに進めるための秘訣	10/27	29名

(ii) 「震災復興！地域産品発掘フェア 2015」

日時：平成 27 年 12 月 2 日（水）10：00～17：00

会場：仙台市情報・産業プラザ 5F 多目的ホール

出展企業数：43 社

マッチング件数：222 件

成約件数：57 件

<出展企業・支援企業>

	企業名	所在地	製品概要等
1	株式会社バンザイ・ファクトリー	岩手県陸前高田市	黄金の星影のパスタ、三陸甘露煮
2	三養水産株式会社	石巻市	牡蠣の旨味噌
3	末永海産株式会社	石巻市	牡蠣の潮煮
4	株式会社石渡商店	気仙沼市	気仙沼旨味帆立とコラーゲンの XO 醬
5	株式会社シーフーズあかま	塩竈市	からだ変える海藻アカモク
6	蔵内之芽組	気仙沼市	こいわかめ
7	小川原湖漁業協同組合	青森県上北郡	小川原湖産ヤマトしじみ
8	郡山市特産品づくり推進協議会	福島県郡山市	自治体特選ストア郡山（鯉づくしセット 他 郡山市の特産品）
9	有限会社今野商店	塩釜市	味付のり（ごはんの友）
10	小野寺商店	気仙沼市	海ごはんふりかけ
11	株式会社高浜	塩竈市	（仮）いちごかまぼこスイーツ
12	株式会社ささ圭	名取市	みやぎの雫
13	株式会社エムコーポレーション	石巻市	金華鯖ずし
14	有限会社三浦米太郎商店	秋田県にかほ市	ハタハタ寿し

15	株式会社かね久	多賀城市	米ミルク（ライスパウダー）白米・玄米 市販用・業務用
16	島津麴店	石巻市	華糰
17	株式会社田伝むし	石巻市	玄米穂っとスープ
18	山形県西川町	山形県西村山郡	白い発芽胚芽米「月山まんま」
19	富士通ホーム&オフィスサービス株式会社	川崎市	洗わずに食べられる野菜シリーズ「キレイヤサイ」 低カリウムレタス
20	稲庭吟祥堂本舗	秋田県湯沢市	お湯を注ぐだけの稲庭うどん
21	株式会社ちゃんこ萩乃井	東松島市	のりうどん
22	株式会社丸光製麺	気仙沼市	気仙沼 海鮮ふかひれ生ラーメン（3食入）
23	マルニ食品株式会社	登米市	3食マーボー焼そばギフトLL
24	有限会社趙さんの味	宮城野区	趙さんの味 仙臺 まるごとトマトキムチ
25	株式会社コンストラクト・モーメント	青葉区	なかむラー油
26	有限会社ナチュラルファーマーズ	秋田県大館市	マヨビーンズ
27	株式会社くまがい卵油研究所	秋田県北秋田市	農家の手づくりマヨネーズ
28	ミリオン株式会社	青森県青森市	にんにく塩
29	合名会社高砂屋商店	福島県河沼郡	会津ぼん酢 みぞれ150ml
30	庄助の宿瀧の湯 外販部	福島県会津若松市	庄助酒彩吟醸漬プレミアム會津べこ
31	株式会社カナンフーズ	岩手県盛岡市	チルドハンバーグ
32	有限会社半澤鶏卵	山形県天童市	無添加チキンジャーキー・チキンソーセージ
33	合同会社ナチュラル青森	青森県青森市	りんごのヴェール
34	木村ミルクプラント株式会社	福島県いわき市	木村のむヨーグルト命の雫
35	大沼製菓	石巻市	桃生茶福
36	プレゲート株式会社	若林区	極薄) ごまチョリ・三色
37	蔵王の昔飴本舗	柴田郡	太白飴
38	有限会社パレット	栗原市	ずんだ淡餅 寸”（ずん）

39	めんこい製菓有限会社	岩手県奥州市	ビスコッティ
40	有限会社沢菊	岩手県久慈市	山ぶどうチーズケーキ
41	有限会社千葉恵製菓	岩手県西磐井郡	天露ひとしずく
42	株式会社千秋堂	岩手県盛岡市	米粉 100%ひとめぼれカステラ
43	岩手県産株式会社 仙台営業所	宮城野区	南部煎餅詰合

<第2回 新 東北みやげコンテスト受賞企業>

部門	受賞	企業名	商品名
食品	最優秀賞 特別賞：外国人 みやげ賞	株式会社ささ圭	みやぎの雫
	優秀賞（3社）	株式会社コンストラクト・モーメント	ウルトラ油
		有限会社ケーフーズ生田目	スパイス香るこんにやくカレーうどん
		株式会社木の屋石巻水産	やわらか小女子佃煮（白胡麻）
	特別賞：女子みやげ賞	株式会社シーフーズあかま	しおがまの藻塩・香り塩
特別賞：デザインみやげ賞	山長 小野寺商店	気仙沼海ごはん「海のもと」	
生活文化	最優秀賞	株式会社岩沼精工	きのこま
	優秀賞（3社）	株式会社 Sunnyday	こよみこけしシリーズ
		株式会社畑惣商店	釜出し一番 酒粕石鹸
		株式会社ソルテック	田舎館村役場プラスチックキット
特別賞：外国人みやげ賞	松島工芸	燻し竹箸	

イ) 都市間連携販路開拓支援事業

東日本大震災の影響で売上が減少した中小企業等を対象に、首都圏等で開催される展示・商談会への出展支援を通じ、仙台地域及び全国での販路拡大を支援した。

<商談件数> 89件

<成約件数> 6件

<出展実績> 2展示会 出展企業数 延べ14社

	展示会名称	開催時期	場所	出展企業数
1	第18回関西機械要素技術展	平成27年10月	大阪府	4社
2	新価値創造展2015	平成27年11月	東京都	10社

<出展企業・支援企業>

	企業名	所在地	事業概要
1	株式会社錦	宮城県角田市	工業用ブラシの製造販売
2	弘進ゴム株式会社	仙台市若林区	耐滑厨房用スニーカー等の製造販売
3	プラスエンジニアリング株式会社	宮城県柴田郡	小物特注部品の製造・加工
4	有限会社豊洋電子精機	仙台市太白区	高感度亀裂測定器の製造販売
5	アンデックス株式会社	仙台市青葉区	各種 IT 支援ツールの開発
6	株式会社中村商店	宮城県石巻市	すべりにくいサンダルの企画販売
7	株式会社コムコム	仙台市青葉区	食用油酸化抑制装置の製造販売
8	凌和電子株式会社	仙台市若林区	水耕栽培用播種機の製造販売
9	有限会社川商	仙台市青葉区	紙布折シャツの企画販売
10	ヤグチ電子工業株式会社	宮城県石巻市	タブレット型視機能検査訓練機の製造
11	株式会社リセルバー	宮城県大郷町	特殊脱水助剤の製造販売
12	株式会社ミヤギタノイ	宮城県刈田郡	装甲タップの製造
13	今野梱包株式会社	宮城県石巻市	強化段ボールを使用した造形品や什器の提案
14	ステンレスペイント有限会社	仙台市宮城野区	防錆塗料の製造販売

ウ) 首都圏等への地域産品等販路開拓支援事業

仙台地域企業がもつ地域産品（仙台地域企業が地域の素材等を使って自社商品として生産・販売する食料品・工芸品）の首都圏での販売や販路開拓を支援することを目的に、首都圏のアンテナショップや商談会への共同出展を実施した。

<支援企業数> 18社

<商談件数> 240件

<商談成約件数> 6件

<支援実績>

企業名	所在地	主な支援内容
仙臺しそ巻き細川屋	仙台市若林区	スーパーマーケット・トレードショー共同出展
株式会社三陸オーシャン	仙台市青葉区	スーパーマーケット・トレードショー共同出展
株式会社カピターノ	仙台市青葉区	スーパーマーケット・トレードショー共同出展

みやぎのあられ株式会社	宮城県亶理郡	スーパーマーケット・トレードショー 共同出展
株式会社ほの香	仙台市太白区	スーパーマーケット・トレードショー 共同出展
株式会社仙台かき徳	仙台市青葉区	首都圏アンテナショップ共同出展
株式会社丸平かつおぶし	宮城県石巻市	首都圏アンテナショップ共同出展
株式会社こけしのしまぬき	仙台市青葉区	首都圏アンテナショップ共同出展
有限会社川商	仙台市青葉区	首都圏アンテナショップ共同出展
株式会社門間箆店	仙台市若林区	首都圏アンテナショップ共同出展
民芸工房たかはし	仙台市青葉区	首都圏バイヤーへの商品 PR
仙台たんの農園	仙台市若林区	首都圏バイヤーへの商品 PR
仙台農業協同組合	仙台市宮城野区	首都圏バイヤーへの商品 PR
株式会社杜幸	仙台市宮城野区	首都圏バイヤーへの商品 PR

(仙台・東北復興取引拡大促進助成金)

<助成対象経費>

○旅費 2分の1以内

<助成限度額>

○1件につき10万円以内

<交付実績>

○12社12件

<交付先>

企業名	住所
株式会社カピターノ	仙台市青葉区
株式会社三陸オーシャン	仙台市青葉区
仙臺しそ巻き細川屋	仙台市若林区
みやぎのあられ株式会社	宮城県亶理郡
株式会社ほの香	仙台市太白区
有限会社川商	仙台市青葉区
株式会社こけしのしまぬき	仙台市青葉区
アンデックス株式会社	仙台市青葉区
ヤグチ電子工業株式会社	宮城県石巻市
株式会社コムコム	仙台市青葉区
ステンレスペイント有限会社	仙台市宮城野区
弘進ゴム株式会社	仙台市若林区

⑨ 創造的産業支援事業

ア) クリエイティブ活用支援

クリエイティブ産業の専門的な知識、経験を有するプロデューサーを配置し、地域企業のデザイン活用支援、ビジネスマッチングの支援などを行った。

イ) ワークショップ

企業や商品などの魅力を、キャッチコピーや商品名のような短い言葉に落とし込むプロセスを学ぶワークショップを開催した。

<開催実績>

講師	講演テーマ	月日	参加者数
(公財) 仙台市産業振興事業団 クリエイティブ・プロデューサー 工藤 拓也	伝わる言葉のつくり方 ～コピーライターと考える「伝えたい」を言葉にする方法	5/21、5/28	24名

ウ) クリエイティブ活用セミナー

先進企業と地元企業の事例を通じて、マーケティング戦略とそれに基づいたデザインの有効性を伝えるセミナーを開催した。

<開催実績>

講師	講演テーマ	月日	参加者数
講演 UCC ホールディングス株式会社 総合企画本部システム企画部 係長 吉場 麻紀 氏 パネルディスカッション ・cafe mon st. lou (カフェモンサンルー) 大内 仁詩 氏 ・book cafe 火星の庭 前野 久美子 氏 ・有限会社ネルソンコーヒー 里館 薫 氏 ・株式会社ほの香 高橋 周平 氏 コーディネーター：(公財) 仙台市産業振興事業団 クリエイティブ・プロデューサー 庄司 みゆき	企業価値と商品価値の伝え方セミナー「コーヒーとブランディング」 激戦のコーヒー業界に学ぶ、ブランド力の育て方	9/11	82名

⑩ 農商工連携事業

国が行う農商工連携及び6次産業化による経営の安定化・高度化を目的として課題解決のための支援を行った。

ア) 食のビジネス推進事業に関する業務

(i) 農商工連携コーディネート事業

農商工連携の個別マッチングや商品開発へのアドバイスなど、農業者や商工業者等の訪問や相談窓口を通して、専門的立場から案件の掘り起こし及び連携支援業務を行った。

<支援事業者>21件

(ii) 農商工連携マッチング事業

農業者と商工業者等との連携による付加価値の高い新たな商品やサービスの開発を促し、農業をはじめとする地域産業の復興を図ることを目的に、農業者と商工業者等とのマッチングイベント等を実施するとともに、それに併設した講演会を開催した。

No.	講師	講演テーマ	月日	参加者数
1	株式会社藤崎 食品部 食品物産催 事担当 担当課長 山田 貴氏	～商品づくりをする前に相 談しよう～	8/26	商工業者 52名 農業者 25名
2	株式会社藤崎 食品部 食品物産催 事担当 担当課長 山田 貴氏	～商品をつくった後にも大 切なことがある！～	11/25	商工業者 39名 農業者 28名

(iii) 販路拡大支援事業 地場産品商品力向上検討会

仙台産農産物を使用した優れた商品の開発を促進するため、開発商品について食品バイヤーやホテル関係者等の各分野の8審査員よりアドバイスをもらう検討会を実施し、商品の改良・改善や、商品の販路構築販売促進に繋げた。

○開催日時：平成28年3月17日（木）13:30～16:30

No.	企業名	所在地	開発製品
1	株式会社かね久	多賀城	カケルお米シリーズ（ごま、ハーブ、フレンチ）
2	畑の詩	泉区	大豆テンペ
3	株式会社高浜	塩釜市	大豆の水煮・大豆とさつま揚げの煮物
4	仙台あおばスイーツ開発 研究会	太白区	仙台あおばスイーツ極上詰め合わせセット
5	仙台農業協同組合	宮城野区	仙大豆ソイパスタソース・仙大豆ソイチップス
6	農事組合法人仙台イースト カントリー	若林区	仕込み味噌、田楽味噌、おこわ、しそ巻き
7	株式会社荒浜アグリパート ナーズ	若林区	仙田野菜のパウダー

(iv) あおばブランド育成事業

仙台産野菜を使った「仙台あおばスイーツ」の販売を通し、仙台産野菜の消費拡大を図り地域経済の活性化及び仙台のイメージ向上に資することを目的にイベントを開催した。また、雑誌「S-style」に特集記事を掲載した。

開催名	出店者	月日
仙台あおばスイーツ 2015 EARLY SUMMER MARKET (場所：東北ろっけんパーク)	太郎茶屋鎌倉 仙台上杉店 ・焼き菓子 kocci by spica 西洋焼菓子 Le tresor ・お菓子のアトリエ hito no wa 杜の都のチーズケーキ工房 yuzuki ・kos 旅するお菓子 シュクレ・シュ克蘭 田園菓子工房 シェフドリーム 以上 8 者	5/16 5/17

イ) 地産地消促進・生産技術等向上支援事業

(i) 地産地消 PR

市内の消費者、生産者、小売業者、ホテル、旅館及び飲食店等を対象にそれぞれの立場で事業の趣旨に賛同し、活動を実践する意欲のある方々を地産地消推進サポーターに登録し、地産地消関連の情報提供や、農作業体験講座、見学会など行うとともに、市民を対象にした講演会を開催し地産地消の機運の醸成を図った。

(ii) 生産技術等向上支援

仙台市、宮城県及び仙台農業協同組合と連携しながら市内農業者への営農指導や、米の消費拡大を目的に消費者を対象とした米オーナー制度を実施した。また、農業サポーター養成講座を開催し、農業の担い手不足解消のための農業サポーター登録支援を行った。

⑪ 支援機関等連携促進事業

国、政令市、公的機関等が開催する会議やセミナーなどに積極的に参加し、他の支援機関との協議、意見交換等を通じて、課題解決等を図る参考にするとともに、他の支援機関とのネットワークを構築し、業務遂行を円滑に行えるよう環境整備に努めた。

⑫ 宮城・仙台富県チャレンジ応援基金助成金事業（(公財)みやぎ産業振興機構協力事業）

東日本大震災からの復旧・復興に向けた取り組みを加速するため、地域資源等の活用による創業・新事業展開や東日本大震災からの事業再構築等、復興に係る事業計画を広く募集し、優れた案件と認められるものに対して、事業経費の助成に係る支援を宮城県と共同で行った。

<助成対象経費>

○謝金、旅費、研究材料費、展示会等出展費、委託費等

<助成限度額>

○1 件につき 500 万円以内

<交付実績>

○34 社 34 件

<交付先>

	企業名	所在地	申請内容
1	コスモシステム株式会社	名取市	鉄筋の超高耐食表面処理の開発及び実用化
2	株式会社真壁技研	仙台市宮城野区	熔融金属の静的・動的高温漏れ性試験機の新規の開発

3	株式会社ミヤギタノイ	刈田郡七ヶ宿町	切削負荷分散型複合材用穴あけ工具の開発
4	ヤグチ電子工業株式会社	石巻市	超簡単設置により地域のIT農業・減災害を支える全自動クラウド連携型モニタリングポスト
5	株式会社東栄科学産業	仙台市太白区	インラインで大口径ウエハを測定可能な高周波磁性薄膜評価装置の開発
6	有限会社川商	仙台市青葉区	仙台切子の創造(クリスタルガラスに銀、貴石などを使った新しいJewelラインの切子細工)
7	株式会社鮮冷	牡鹿郡女川町	CAS (Cells Alive Systems) 冷凍装置を利用した刺身用冷凍サンマの商品開発による新規市場開拓
8	小野寺 幹夫	黒川郡大和町	老老介護用移乗装置における昇降部の開発
9	有限会社大善硝子店	仙台市青葉区	「ミレッチャー」の商品開発及び販路開拓
10	株式会社オリザ	仙台市泉区	デザイン畳「おり座」の首都圏～全国拡販に向けた基盤整備
11	有限会社長谷部漆工	仙台市青葉区	仙台箆筒製作技法応用「据え置き型スピーカー」の試作開発事業
12	株式会社ディー・エム・ピー	仙台市青葉区	ウェアラブルARと震災記録を用いた次世代型防災・観光ソリューション事業
13	株式会社ニケ・ウィング	仙台市泉区	交通障害を発生させない低位置照明設備の商品化の為の開発研究(その2)
14	株式会社あすファーム松島	宮城郡松島町	低アミロース米の特徴を活かした加工商品の開発
15	株式会社セッションナブル	仙台市青葉区	南三陸杉と気仙大工技術を活かした世界初のギター生産による地方創生型ビジネス
16	有限会社女川総合観光開発	牡鹿郡女川町	女川地場産品を使用した海鮮キムチを製造・販売し、地産地消システムの構築から地域に貢献する。
17	山元いちご農園株式会社	亘理郡山元町	山元の果樹を活かした新しい地域飲料商品の開発
18	大洋電子株式会社	柴田郡大河原町	経鼻栄養法の経鼻胃管カテーテルを正しく挿入するための光ガイドシステムの開発
19	有限会社テクノ・キャスト	大崎市	手術支援ロボットトレーニング用腫瘍付腎臓モデルの開発
20	アローテックジャパン株式会社	仙台市泉区	省労務型合理化工法(アロー5工法)の開発・試作と強度検証
21	恵和興業株式会社	仙台市泉区	廃石膏ボードを含む建設系産業廃棄物を用いた防草材製造に関わる研究開発

22	クリノ株式会社	仙台市青葉区	細胞品質評価用 ディスポーザブル測定プローブの開発
23	匠ソリューションズ株式会社	仙台市青葉区	掌紋認証システムの試作筐体製品の開発
24	株式会社グッドツリー	仙台市泉区	世界初の介護職員のアシスタント (Pepper) 開発！～人型ロボットとITの連携で余裕ある介護を実現～
25	青葉化成株式会社	仙台市若林区	架橋ゼラチンを利用した新規保水材開発と量産化技術の確立
26	O・T・テクノロジー株式会社	仙台市泉区	橋梁点検用簡易型カメラシステムの開発(継続)
27	株式会社ティー&ティーフーズ	仙台市泉区	宮城県地域資源であるデリシャストマトと枝豆を塩甘納豆にした個包装開発
28	加美電子工業株式会社	加美郡加美町	高塗着効率塗装を実現する超臨界液滴吐出ヘッドの開発
29	株式会社東北イノアック	遠田郡美里町	産学官連携事業 ドライシャンプー開発
30	東洋機械株式会社	仙台市青葉区	鉄道用特殊車両へ搭載する「大容量非接触式動力伝達装置」の動作確認、それを小型化する設計及び動作シミュレーション並びに同車両に搭載する鉛蓄電池のインピーダンス測定装置の動作検証と改良
31	株式会社アーキテクト	仙台市青葉区	買い物履歴からの献立支援、宮城県産品有効活用献立提案
32	株式会社コーテック仙台テクノロジーセンター	名取市	医療研究用高性能プラズマリキッド製造システムの開発
33	イシイ株式会社	仙台市若林区	繊維状の面状発熱体を使用した融雪製品及びシステムの製品化事業
34	大蔵山スタジオ株式会社	伊具郡丸森町	石とガラスとの組み合わせによるプロダクト商品開発

(2) 雇用支援事業

(14, 287, 131円)

学生・求職者・在職者の包括的なキャリア開発を目的として、個別相談や就業体験研修、事業所訪問見学、教育機関等での出前セミナー、無料職業紹介等を実施した。具体的には、下記の事業を行った。

① キャリア・コンサルティング

学生・求職者（震災による離職者を含む）を対象に、就職や転職、将来のキャリア等について、個々に応じた助言によるサポートを行うため個別相談を開催した。

<開催実績>

内容	開催回数	参加者数
キャリア・コンサルティング	18回	187名(280名)

※()は応募数

○受講者アンケート結果

良かった+まあ良かった 97.8% (アンケート回収率 97.3%)

② ジョブ・トライアル (若年求職者就業体験研修事業)

若年層の雇用対策の一環として、18歳～29歳の学生・求職者(宮城県内に在住または就職希望)を対象とし、事業所内で就業体験研修を実施した。なお、今年度は夏期・冬期の年2回開催を行った。また、平成20年度から宮城県中小企業家同友会と連携を図り、事業所募集および教育機関等への訪問営業を行っている。

<開催実績>

○第1期

内容	実施日	参加数	
		研修生	事業所
申 込	事業所締切：平成27年6月26日 研修生締切：平成27年7月3日	80名 (申込数)	39社 (申込数)
事前研修	平成27年7月11日	53名	—
企業との交流会	平成27年7月11日	53名	32社
個別相談	平成27年7月13日～7月15日	52名	—
合同面接会	平成27年7月25日	44名	34社
研 修	平成27年8月1日～9月末	37名	24社

○第2期

内容	実施日	参加数	
		研修生	事業所
申 込	事業所締切：平成27年11月6日 研修生締切：平成27年11月13日	30名 (申込数)	15社 (申込数)
事前研修	平成27年12月5日	19名	—
企業との交流会	平成27年12月5日	19名	14社
個別相談	平成27年12月7日～12月9日	20名	—
合同面接会	平成27年12月12日	16名	12社
研 修	平成27年12月14日～平成28年2月末	11名	8社

○研修後の採用選考決定実績（平成 28 年 3 月 31 日現在）

- ・受入事業所から内定を受けた研修生：8 名
- ・上記のうち受入事業所への就職が決定した者：8 名

③ 企業研究バスツアー（中小企業魅力発信事業）

若年層の雇用対策の一環として、主に来年度以降卒業予定の学生を対象とし、地元企業の探し方を学ぶセミナー及び事業所への訪問見学を実施した。

<開催実績>

内容	実施日	参加数	
		参加者	事業所
セミナー	平成 27 年 10 月 24 日、10 月 27 日	11 名	—
事業所訪問	平成 27 年 11 月 7 日	11 名	4 社

○受講者アンケート結果

満足+まあ満足 90.9%（アンケート回収率 100.0%）

④ 出前セミナー・キャリア相談

大学、短期大学、専門学校などの教育機関等に訪問し、キャリア開発等をテーマにしたセミナーやカウンセリング、中小企業との交流会等を実施した。

<開催実績>

内容	実績
実施施設数	6 校
実施回数	21 回
参加人数	1,323 名

⑤ 無料職業紹介

厚生労働省から許可を受け無料職業紹介事業を実施。単に求人を紹介するだけでなく、企業見学のコーディネートや応募書類の添削、面接対策などを行った。

<無料職業紹介実績>

求人申込：100 件（56 社） ※同一事業所でも求人時期や職種、対象年齢等が複数の求人は別件として扱う。

求職申込：134 件

内定件数：14 件

就職・採用：14 名（14 社） ※求職・求人ともに事業団がコーディネートしたものの採用件数

(3) 仙台フィンランド健康福祉センター事業

(87,240,196円)

平成26年11月、フィンランドおよび国内の関係機関との間でこれまでの成果を確認したうえで、今後は、Wellbeing (=ウェルビーイング「よく生きる」) 分野において、事業開発に注力した取り組みを5年間継続していくことで合意した。

本事業においては、この合意に基づき健康福祉産業クラスターの創出・国際化を推進するため、地元企業による新製品・サービス開発および販路開拓ならびにフィンランド企業との提携支援を行った。

また、平成27年9月には、この合意に基づく新たな活動を表すため、活動拠点の名称を「研究開発館」から「事業創成国際館」に改めた。

ア) 地元企業とフィンランド企業間のコーディネート、健康福祉分野の研究開発支援等

○地元企業とフィンランド企業との業務提携推進

- ・ 来訪フィンランド企業・団体数 延べ8団体
- ・ 地元企業とフィンランド企業のビジネスマッチング

フィンランド製ユニバーサルキッチンや立ち上がり補助機能付き座椅子、育児バスケット等に関する仙台/フィンランド企業の輸入支援等を行なった。

○公募型委託事業の実施

企業等が仙台フィンランド健康福祉センターの機能を活用して行う、健康福祉分野でのサービス・機器の開発等の事業を公募し、委託により実施することにより、当該プロジェクトの推進を図った(委託3件/応募総数10件)。

<委託事業一覧>

団体名	委託内容	委託料
株式会社ねこまた	簡易型動作解析センサを使用した運動機能計測システムの開発業務	2,000,000円
株式会社グッドツリー	ケア樹2.0への進化、ケアウォッチ開発業務	2,000,000円
株式会社仙台放送	“いきいき脳体操テレビ&ゲーム”個人向けアプリ開発業務	1,350,000円

○健康福祉ニーズ掘り起し事業

ビジネス開発ディレクターが、高齢者施設等を直接訪問し、ケアワーカー等と協議しながら福祉現場のニーズを掘り起こし、それに基づいたサービス・製品の提案を行うことにより、福祉現場が受け入れやすい製品・サービスの開発を促すことを目的とした事業。

当年度は、高齢者施設で勤務する福祉専門職アドバイザーABK48へのアンケートや訪問インタビュー等に基づき、浴室脱衣所での足拭き時の課題に焦点を当て、一般的な足拭き製品の評価とこれに基づく課題の抽出を行なった。

<既存足拭きマット製品の使用に基づく課題の抽出>

- ・ ヒアリング先の福祉専門職者：全60人程度

- ・現行製品の評価先：全5ヶ所の介護事業所
- ・内容：市場で入手できる一般的な足拭きマット3製品を約2週間使用の上、吸水性および速乾性について相対評価をして頂くとともに、各製品の問題点、課題等について自由回答頂いた。

また、本事業に関連し、福祉専門職アドバイザーABK48を中心とした介護職員へのFWBCプロジェクト成果事例の紹介も兼ね、福祉施設への出張展示会を開催した。

<福祉施設への出張展示会>

- ・展示場所：特別養護老人ホームおよび介護老人保健施設
- ・展示期間：平成28年2～3月
- ・内容：仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクトにおいて、高齢者・施設向けに商品化された7製品を、代表的な形態の高齢者施設2箇所で開催を行うことを通じ、製品に対する評価を行なった。

イ) 事業創成国際館運営状況

○プロジェクトルーム入居企業等（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

団体名	入居目的
NPO日本ノルディックフィットネス協会 (H.22.4.1～入居中)	ノルディックウォーキングの有資格者向けスキルアッププログラム開発等
東北レイス株式会社 (H23.12.1～入居中)	高齢者向け訪問マッサージ及びデイサービスのFCサポート事業
Vanerikko (ヨウニ・ペソネン) (H25.3.1～入居中)	フィンランド製木製品の展開
株式会社フォーネクスト (H26.8.28～H27.11.30)	キネクトを活用した簡易運動アプリの開発
八光建設株式会社 (H26.9.8～入居中)	フィンランド製バリアフリーキッチンの商品開発と高齢者住宅等への展開
小林製薬株式会社 (H27.8.1～H28.3.31)	介護市場での商品開発 (ニーズ発掘・モニターテスト等)
株式会社ダイレオ (H27.8.17～入居中)	水中運動器具「新型アクアジム」の製作販売

○視察等来館者 177名（うち海外から25名）

○市場化テスト実施

委託事業を委託した3社（上述）の事業に関して、市内の通所介護事業所等における市場化テストを実施した。

また、在仙企業によるフィンランド国内での市場化テスト（2件）およびフィンランドの応用科学大学による仙台での市場化テスト（1件）を支援した。

ウ) 研究会開催、展示会出展

地元企業や市民の当プロジェクトへの理解促進と国内外へ当プロジェクトの周知、開発製品・サービスの広報・販路開拓を図るため、プロジェクトや施設概要、フィンランド型の福祉、開発製品・サービスなどに関する講演や展示を行った。

○Wellbeing 研究会・ビジネスセミナー

福祉分野の新しい技術、製品、サービスや今後の福祉のあり方を学ぶとともに、プロジェクト参画企業・団体開拓を目的に開催。

<実施状況>

テーマ	講師	月日	受講者数
健康増進分野の市場創出及び産業育成について～ヘルスケア産業を取り巻く環境と、その現場からの報告～	株式会社ルネサンス 取締役常務執行役員 ヘルスケア事業担当 高崎 尚樹 氏 他	5/29	27
センサーネットワーク技術が拓く情報化医療～“ソーシャルホスピタル”を支える IT ネットワーク～	京都大学医学部附属病院 医療情報企画 部長 教授 黒田 知宏 氏	7/22	28
「パーソナルケアロボット（生活支援ロボット）の国際安全規格 ISO13482 について」	一般財団法人日本品質保証 機構 認証制度開発普及室 室長 浅田 純男 氏 他	10/21	25

○展示会への出展

震災後の販路開拓支援のため、国内最大の福祉機器展である国際福祉機器展 H.C.R.2015 に、在仙・フィンランドの企業等 10 団体とともに出展した（ブース来場者数 2,080 名）。

<国際福祉機器展>

期間：平成 27 年 10 月 7 日～9 日

場所：東京ビッグサイト

共同出展企業および製品：

企業名	製品
アトリエ. AKIKO	ユニバーサルウェア
株式会社エー・エス・ブレインズ	一人暮らし高齢者安否見守り「An・pi 君」
株式会社ジェー・シー・アイ	フィンランド製手すり付洗面カウンター 「ガイウスシニア」
有限会社スエヨン補装具製作所	あるかいん
株式会社スペースケア	らっぷあっぷ座布団 シリーズ
株式会社仙台放送	高齢者施設向け「いきいき脳体操テレビ&ゲーム」
株式会社トレック	デイケア向け 送迎支援システム「うえるなび」

株式会社邦友	携帯型起立補助装置「立ち助」
株式会社湯目家具百貨店	立ち上がり補助椅子 TamErgo アーミ・アクティブ チェア
トゥルク応用科学大学	フィンランド製リハビリ用スキーゲーム

エ) オウル産業振興協定推進

「フィンランド オウル市との産業振興に関する協定」に基づき、オウル企業に対して、企業・大学紹介、マッチング等を実施するとともに、両地域の企業情報交換等を行った。

○ゲーム産業振興のための事業の共催

ビジネスオウル、オウル応用科学大学、仙台市および当事業団間で締結したゲーム産業振興のための協力合意書に基づき、企業間提携支援、セミナー、アプリコンテスト等を実施した。

<開発者向けセミナー>

ゲームアプリ開発プログラムを使ったアプリ開発や、ゲームコンテンツの考え方に関する開発者向けセミナー全 11 回を開催した（延べ参加者数 174 名）。

<第 2 回仙台アプリコンテスト DA・TE・APPS! 2016>

仙台・東北の若手 IT 人材育成および仙台での就職や起業を希望する有能な人材を発掘することを目的に、東北 6 県の学生からゲームアプリ / 課題に対するアイデアを募集～表彰。

期間：平成 28 年 2 月 14 日

場所：仙台メディアテーク 1 階オープンスクエア

申込者：36 作品

ブース出展：12

来場者：250 名

副賞：ゲーム部門、スポンサー課題提供部門の最優秀賞者にはスポンサー企業（10 社）からの賞金、OGL Lab CAMP（オウルゲームラボキャンプ）部門最優秀賞者には、フィンランド体験留学を授与。

<フィンランドオウル市訪問>

オウル・在仙企業間の提携支援等のため、平成 27 年 6 月、平成 28 年 3 月の 2 回にわたりオウル市を訪問した。

(4) 施設管理運営事業**(187,546,057円)**

市民や中小企業、起業家に有用な施設として利用していただくことを目的として、仙台市情報・産業プラザ（「ネ！ットU」）の適切かつ円滑な管理運営を実施するため、各種設備に関する修繕・保守点検、定期的な清掃・保安警備、施設貸出に関する管理・報告・届出等を行った。

平成27年度においては、安心安全なプラザの管理運営に努めるため、計画的な施設の修繕を図るとともに、利用される市民や中小企業利用者へのサービス向上のため、接遇にも改善を図りながら運営を行った。また昨年度に引き続き、青葉区、教育局と連携した防火・防災体制を構築し、避難訓練を実施した。

ア) 支出の主な内訳

内 容	支出金額
共益費	49,552,559 円
プラザ管理及び使用料徴収等委託	40,403,000 円
光熱水費	35,481,364 円
多目的ホール設備操作等委託	19,440,000 円
清掃業務委託費	14,995,892 円
警備業務委託費	8,119,872 円
修繕費	2,289,978 円

イ) 施設の利用状況

会場名	利用日数	稼働率 (%)
多目的ホール	227	82.9
楽屋 (1)	188	56.3
楽屋 (2)	171	51.2
厨房	52	15.6
展示スペース(1)	119	35.6
展示スペース(2)	115	34.4
セミナールーム (1) A	333	99.7
セミナールーム (1) B	334	100
セミナールーム (2) A	329	98.5
セミナールーム (2) B	323	96.7
特別会議室	326	97.6
主催者・来賓控室	330	98.8
講師控室 (1)	325	97.3
講師控室 (2)	334	100
情報化研修室	328	98.2

稼働率＝利用日数÷利用可能日数

利用可能日数：334日

2. その他、この法人の目的を達するために必要な事業

(1) ベンチャーファンドへの出資事業

(2, 107, 161円)

地域における大学発ベンチャー企業の創出及び育成等を図る目的として、ベンチャーファンドへの出資を行っている。

① 東北インキュベーション投資事業有限責任組合出資事業

大学発ベンチャー企業等の創出・支援を図ることを目的として、平成16年3月に設立された東北インキュベーション投資事業有限責任組合に対し、出資を行っていたが、平成28年3月24日をもって満期解散した。

(平成15年度出資金：200,000千円)

(投資先企業：22社(平成28年3月末) 3/24解散)

② 東北グロース投資事業有限責任組合出資事業

大学発ベンチャー企業や第二創業を目指す中小企業等の創出・支援を目的として、平成18年8月に設立された東北グロース投資事業有限責任組合に対し、出資を行っている。

(平成19年度出資金：100,000千円)

(投資先企業：21社(平成28年3月末))

③ T I C C大学連携投資事業有限責任組合出資事業

東北大学を中心とする大学・研究機関等の研究成果を活用する企業等の創出・支援を目的として、平成19年6月に設立されたT I C C大学連携投資事業有限責任組合に対し、出資を行っている。

(平成19年度出資金：100,000千円)

(投資先企業：15社(平成28年3月末))